



第11回 JCOMM in 松山

弘南鉄道大鰐線における総合的なMMの実践

弘南鉄道大鰐線存続戦略協議会／弘南鉄道(株)／弘前市都市環境部都市政策課交通政策推進室
【発表】(一社)北海道開発技術センター

MM実施までの背景

- 大鰐線の利用者数：1974年度（S49年度）約400万人をピークに2010年度（H22年度）は約62万人に。（**80%以上減少**）
- 2013年（H25年）の弘南鉄道株主総会で、社長から「**2017年3月で大鰐線を廃止する方向**」という意見表明。
- 同年7月に廃止について白紙撤回となるものの、経営改善や支援計画を話しあう「**大鰐線存続戦略協議会**」を設置（事務局：弘前市）。
- 以後、経営状況調査(H25年度)、**利用促進計画策定**（H26年度）を実施。
- 2015年度（H27年度）から本格的に**利用促進（MM）**を実施。

大鰐線の概要



平成27年度に実施した利用促進

の一部

MM 弘南鉄道×弘前市×関係者

中学生向けMM

- 弘前市内各高校への公共交通での通学方法をまとめた「**通学カタログ**」を弘前市内及び大鰐町の**全中学別（17校）**に作成
- 動機付けパンフレット、ツールバック、企画切符のチラシ（中学生応援切符：5参照）、ひろさき公共交通マップと共に**全中学の3年生（約1,500名）**に配布



高校生向けMM

- 弘前市内の高校生向けの動機付けツールを配布（9校、約4,000名）
- 手元に残ることを重視し、**ブックカバー形式**を採用
- 大鰐線の基本情報と動機付け情報を掲載
- ひろさき公共交通マップとセットで配布



トラベル・フィードバック・プログラム

- 千年駅の周辺住民1,500世帯を対象に**ワンショットTFP**を実施（11月）
- 行動プラン法、動機付け冊子、お試し乗車券

利用環境整備 弘南鉄道×弘南バス×弘前市

高齢者のお出かけ支援

おでかけシニアパス

65歳以上の高齢者

大鰐線と路線バスが割り引きになるバスを発行先着100名/400円以下の区間100円、400円以上の区間300円引き

子育て世代のお出かけ支援

まちなかおでかけパス

小学生以下の子どもがいる世帯

大鰐線と路線バスが割り引きになるバス/子ども無料、同行する保護者100円

鉄道と路線バスの乗り継ぎ促進

大鰐線-路線バス乗り継ぎ割引

中央弘前駅利用者と弘南バス定期券利用者

大鰐線と路線バスの乗り継ぎ100円割引

鉄道と路線バスの乗り継ぎ促進

大鰐線定期利用者専用駐車場の設置

大鰐線定期利用者

無料で使える専用駐車場（4駅18台）

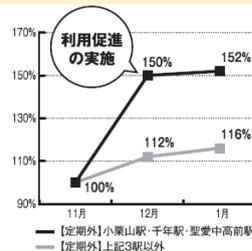


効果

TFP

★対象駅+隣接2駅で、11月から1月にかけて、他の駅よりも**定期外利用者が増加**！

11月から1月の定期外利用者増減率	H27年度<MM実施年>	H24~H26年度<MM未実施年>	計
TFP対象駅	1.52	1.27	1.41
TFP非対象駅	1.16	1.14	1.15
計	1.24	1.17	1.20



全体：大鰐線利用者数

★例年通りの降雪量なら無積雪期と同様に**“増加”に転じたのでは！？**

減少傾向緩和

無積雪期増加

積雪期減少

